

発見！あそびの基地



愛知県児童総合センターの4つの機能

1 体験・育成

館内のすべてのスペースが親子の豊かな遊びを展開するためのフィールドです。

2 開発・調査

遊具や遊びプログラムの開発、よりよい子育て環境を作るための調査、資料収集などを行います。

3 養成・研修

県内の児童館職員をはじめ、地域の遊びの指導者やボランティア等を対象とした実践的な研修を行います。

4 普及・啓発

遊びや子育て環境づくりを進めるため広く情報を発信します。子育てに関するセミナーや相談などの子育て支援、移動児童館も実施します。



アクセス

公共交通機関で 地下鉄東山線「藤が丘」、愛知環状鉄道「八草」から
リニモ「愛・地球博記念公園」駅下車

車で 東名高速・日進JCT. 経由 名古屋瀬戸道路
長久手I.C. から足助方面すぐ

利用案内

開館時間：午前9時～午後5時
休館日：毎週火曜日(火曜日が休日の場合は次の平日)
および年末年始(12/29-1/1)
入場料：中学生以下無料、その他300円
※団体利用ご希望の方はお問い合わせください。

お問合せ

〒480-1342 愛知県長久手市茨ヶ廻間乙1533-1(愛・地球博記念公園内)
愛知県児童総合センター(公益財団法人愛知公園協会)
TEL:0561-63-1110 FAX:0561-63-1116 E-mail: info@acc-aichi.org
<http://www.acc-aichi.org/>



guide



子どもとおとな ドキドキ



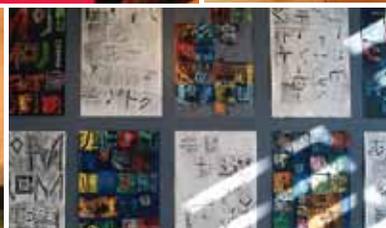
愛知県児童総合センターは、“あそび”をテーマにした県立大型児童館です。

未来を担う子どもたちが身体と心を躍動させて、身のまわりの“もの”や“こと”と出会い、感じ、気づく、そんな時間と空間を提供しています。

“子どももおとなもドキドキ発見！”

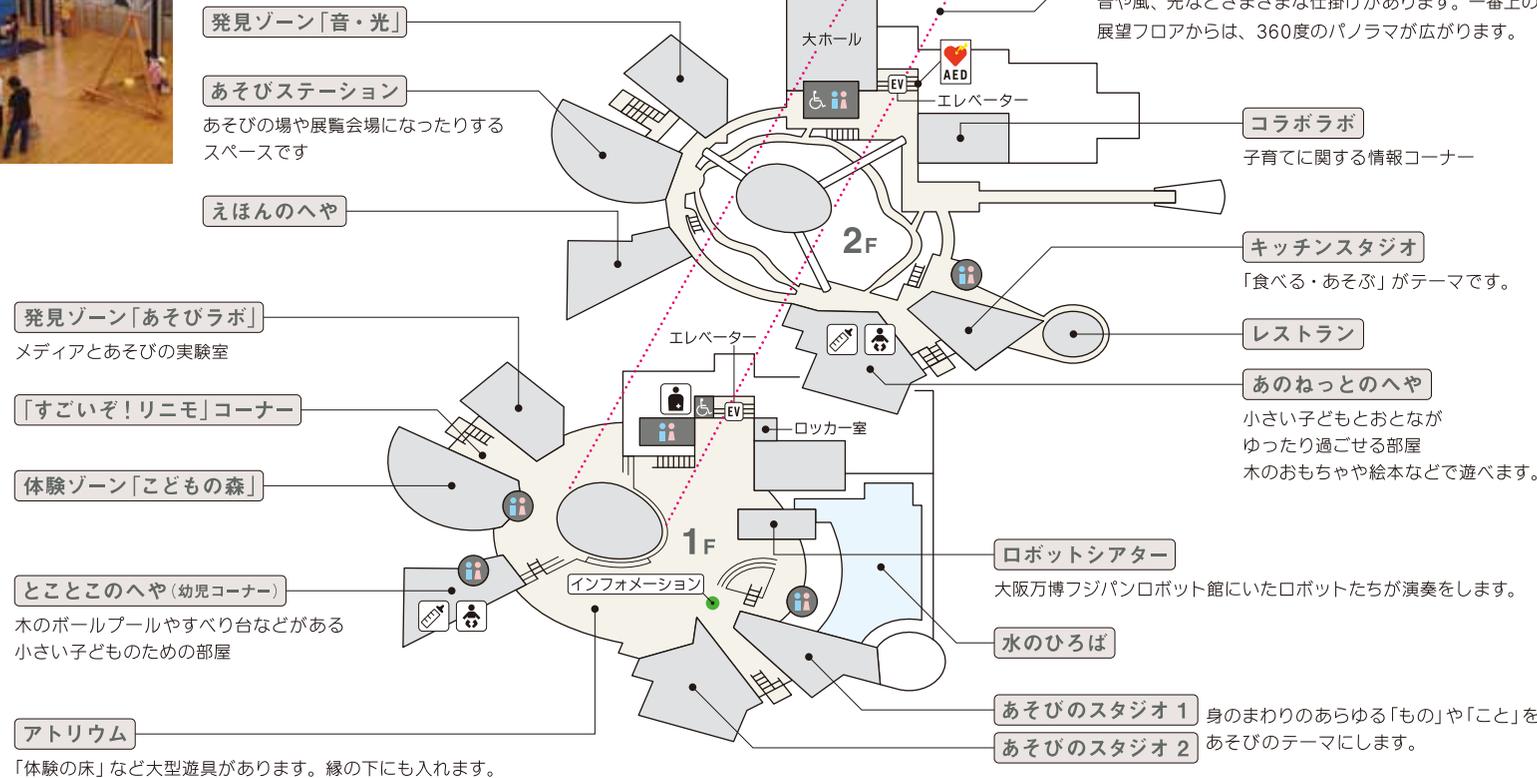
遊びや新しい体験を通じて、子どもたち大人たちの

“自分探し”“自分づくり”を応援します。



遊びのヒント探しからはじめよう!

ここは「あそびの基地」 いろんな遊びがいっぱい
待っていても遊びはやってこない 自分でみつけるもの



発見ゾーン「音・光」

あそびステーション

あそびの場や展示会場になったりするスペースです

えほんのへや

発見ゾーン「あそびラボ」

メディアとあそびの実験室

「すごいぞ!リニモ」コーナー

体験ゾーン「こどもの森」

とことこのへや (幼児コーナー)

木のボールプールやすべり台などがある
小さい子どものための部屋

アトリウム

「体験の床」など大型遊具があります。縁の下にも入れます。

展望フロア

チャレンジタワー

建物の中心にある傾いた塔。二重らせんのスロープには、音や風、光などさまざまな仕掛けがあります。一番上の展望フロアからは、360度のパノラマが広がります。

コラボラボ

子育てに関する情報コーナー

キッチンスタジオ

「食べる・あそぶ」がテーマです。

レストラン

あのおんこのへや

小さい子どもとおとなが
ゆったり過ごせる部屋
木のおもちゃや絵本などで遊べます。

ロボットシアター

大阪万博フジパンロボット館にいたロボットたちが演奏をします。

水のひろば

あそびのスタジオ 1

身のまわりのあらゆる「もの」や「こと」を
あそびのテーマにします。

あそびのスタジオ 2

身のまわりのあらゆる「もの」や「こと」を
あそびのテーマにします。

